



保育かながわ

発行所
 横浜市神奈川区沢渡4の2
 一般社団法人
 神奈川県保育会
 発行人
 都 築 融 光
 題字
 故内山岩太郎筆

創立五十周年記念大会を振り返って

大会会長

富田 英雄

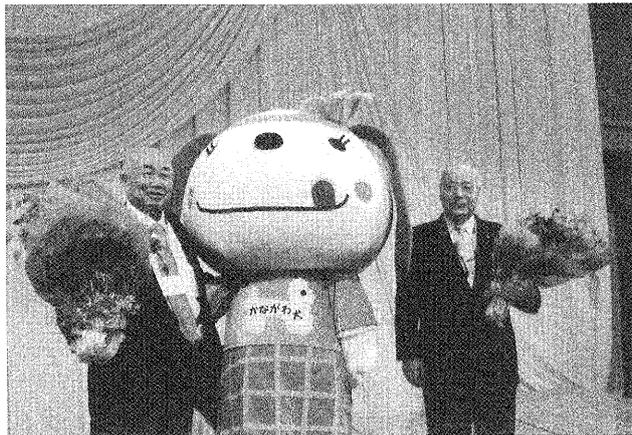
実行委員長

都 築 融 光

創立50周年記念大会のすべて

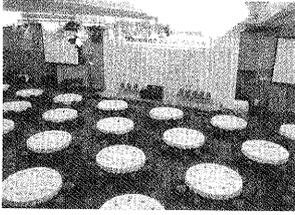
東日本大震災で亡くなられた方にお悔み申し上げると共に、いまだ行方不明の方や被災された方に心より御見舞い申し上げます。去る二月二十六日に行なわれた五十周年の記念式典は、神奈川県知事・神奈川県議会議員・県児福審委員長・厚労省保育課長・全保協会会長をはじめ、町村会長や副市長各担当部課長・養成校の学長及び沢山の来賓の御臨席をいただき盛大に挙行できました事を、この上ない幸せと感じています。今更ながら、県下の皆様方の絶大な御指導と御援助のお陰で、私達の保育園が今ある事を痛感し、感謝の気持ちでいっぱいです。五十年のうちには色々な事がありました。めまぐるしく変わる国の施策のあり様が、さながら大波にほんろうされるかの

如きの日々を「子ども達がより幸せでありますように」の理念の糧を必死にあやつって乗り切ってきました。その為に周年行事を行なえず、今に至りました。やはり今度も大震災と原発事故という大事件がありました。お祝いは暖かくなつてからの方がよいとの意見もありましたが、だとしてその記念誌の発行だけにどまっただけです。大震災発生後、東北の保育園にわずかですが義援金をお送りしました。皆様の御厚情より感謝申し上げます。



記念大会が盛大に且つ賑わいある中で無事終ることが出来ました。これも偏にご参加をいただきました、御来賓を始め、大勢の会員の皆様、更には保育関係者、全ての方々のお力添えのお陰と心から感謝とお礼を申し上げます。お陰様で、事業内容・経費ともに当初の目標を達成することが出来ました。三部会に分かれて活動をして下さいました委員の先生方は、短い時間の中でお仕事をしていた頂きこの大会を成功に導いて頂きました陰の功労者であり

ます。本当にありがとうございます。式典では、御来賓の皆様方から五十年の歩みが常に質の高い保育を求めて来た神奈川の保育に大きな期待が寄せられました。記念講演では日々の中で欠くことの出来ない食育を取り入れて好評を得たこと、記念誌に至っては資料・情報の少ない中でシンプルで且つ保育者達らしい表現にまとめあげてくれたこと、そして財務委員会に於いてはこれらの事業を支える為運営委員を通して多大な協賛広告収入の実績をあげてくれたこと、お陰様でこの大会は県保育会の総力の結集であり新しい時代への第一歩としたいと思っております。最後に全てのまとめをしてくださいました三瓶局長、黒沢局員の能力を高く評価しお礼のごあいさつと致します。

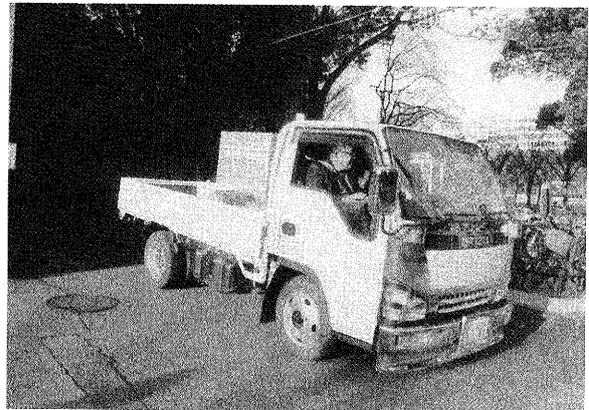
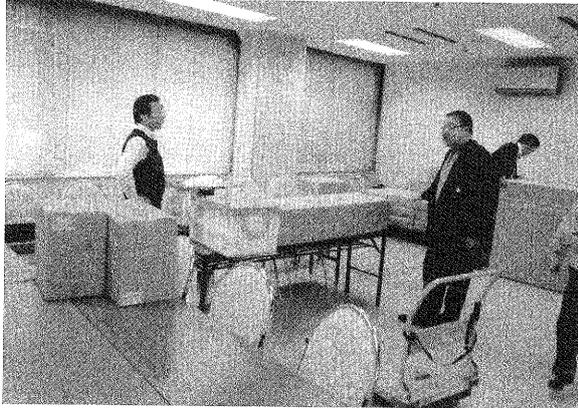


神奈川県保育会 創立50周年記念大会 のすべて (舞台裏)



前 日 (2月25日)

福祉会館からベイシエラトンホテルへ搬入

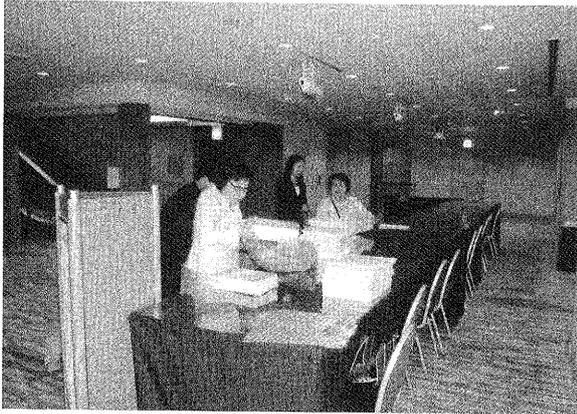


記念誌、表彰状、そして“かなわん”など
大荷物です。(福祉会館ミーティング室にて)

搬入は、萩原副理事長所有の2トン車で。
只今“かなわん”も運搬中！

当 日 (2月26日)

委員並びに係員の集合時間は、午前8:30分。しかし、午前8:00過ぎには既に作業が……。

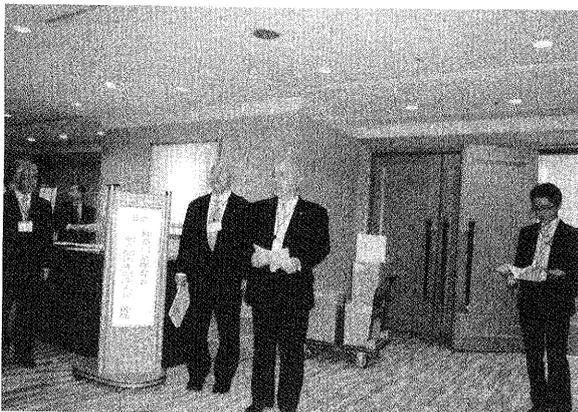


テキパキと鮮やかな手さばき。

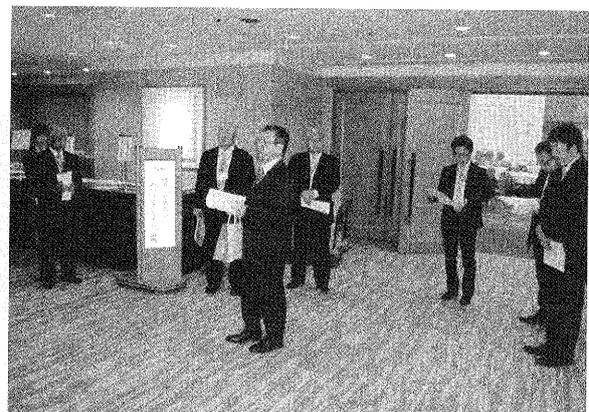


袋詰めもしっかり列んでバッチリ。(流石です。)

午前8:45。全ての委員とお手伝いの係員が集結し、ミーティング。



顧問・理事長、ここでも挨拶。(大変だなあ～)



局長の説明にも力が入ります。

午前9:00から10:30まで。リハーサルなど準備。



花のおさなご、指揮と伴奏のリハーサル。



ヴォクスレイもリハするんですね。



脇屋先生も、もちろんしました。リハーサル



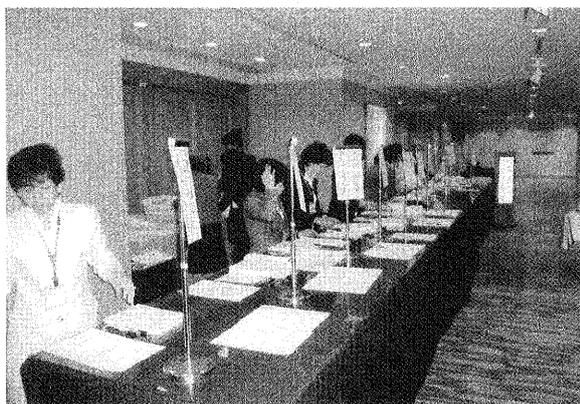
理事長・相馬、樹居両副理事長と作戦会議中！
(後ろはリラックス中の、ヴォクスレイ。)



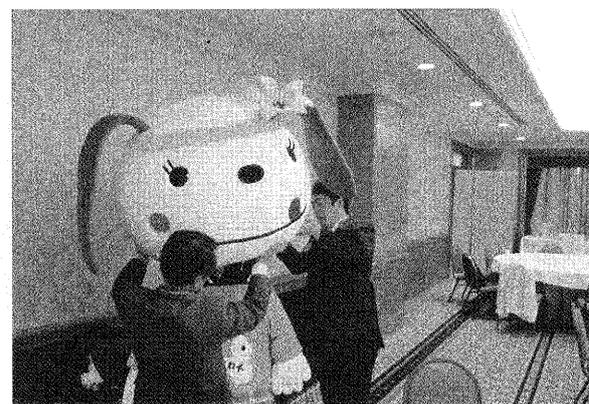
ご案内ガールズ達も、ナイス笑顔です。



会場のお花も綺麗に飾られていきます。

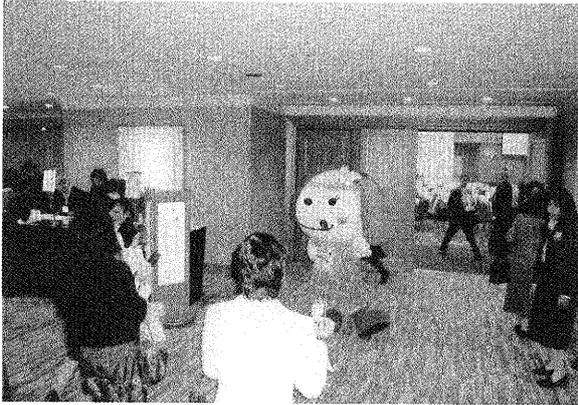


受付はもうすっかり準備OKです！。



“かなわん”も2人がかりで準備中！。(結構重い。)

午前10:30。受付開始。多くの皆さまにお越し頂きました。



“かなわん”もお迎えて大忙し。



来賓者の控え室も内緒でパチリ。

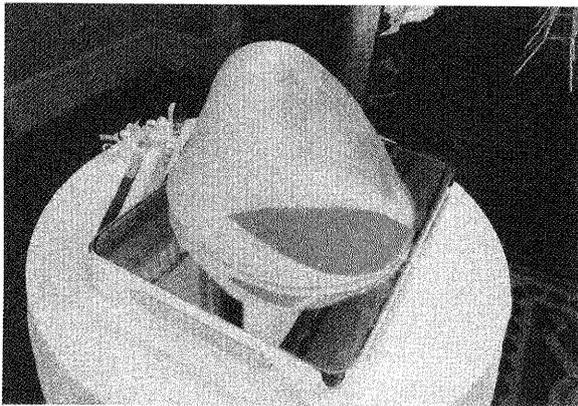
午前11:05。予定より5分遅れて開会。第1部の記念式典。挨拶や表彰、めでたい桃開きを行いました。



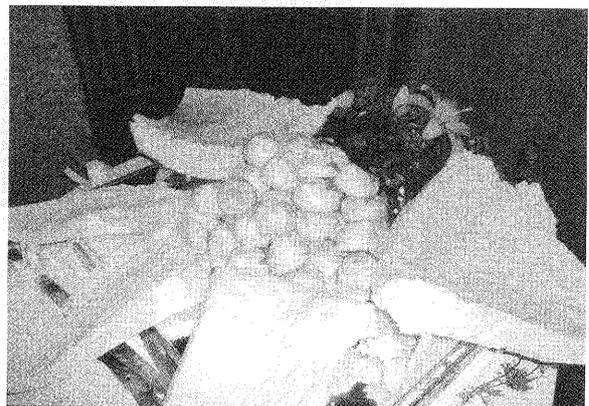
主賓の知事、県会議長、厚労省課長、全保協会長。



桃開き。緊張の一瞬です。果たして中味は？。

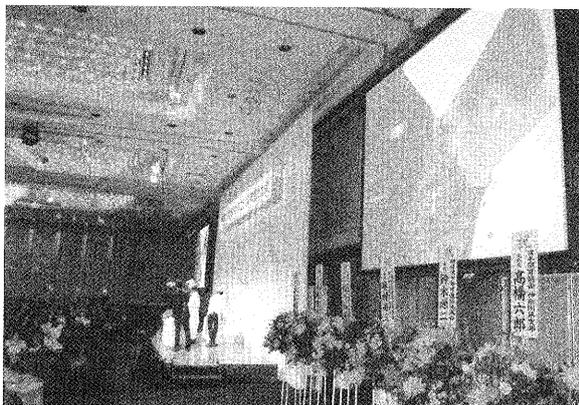


これがそのうわさの桃です。



中味は小桃でした。お土産美味しかった～。

午前12:20。第2部の記念講演スタート。脇屋先生の実演を含めた食育の講演でした。



脇屋先生。モニター映りもゲー。



宮田副理事長も本当にウテを振っていました。



脇屋先生の芸術的おやつ。“かなわん”も参上。



書籍等の販売、購入者には直筆サインが……。

午前13:05。約20分遅れて第3部の祝賀会スタート。祝賀の挨拶とコンサートが行われました。



ヴォクスレイが華を添えてくれました。(結構イケメン)

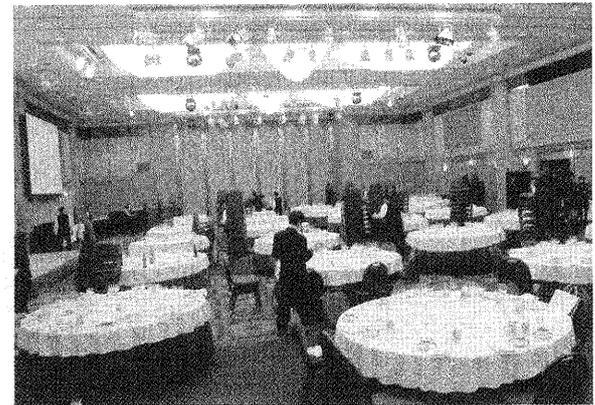


料理も美味しかった。もちろんビールも！

午前15:05。予定より約35分遅れで全てが終了。(随分遅れたので局長には冷や汗が……。)



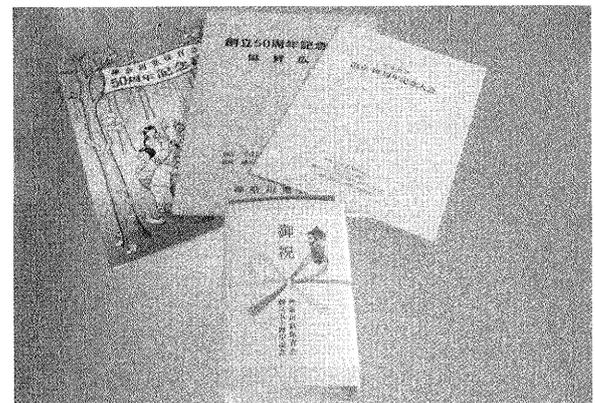
“かなわん”大人気。急きょ記念撮影大会に……。



“アッという間に片付いていきます。”



副理事長の労いのことばで締め。お疲れ様でした。



お土産の中味。箱の中は桃まんじゅう。

運営実行委員会

大会会長：富田顧問 実行委員長：都築理事長 以下副理事長 4 名

運営実行委員会は、記念大会の全てを統括する委員会です。平成 21 年 12 月 10 日に具体的な素案を作成し、総務式典委員会・財務委員会・広報委員会の 3 つの委員会と各委員長（副理事長）を決定しました。翌 1 月の企画運営委員会で準備をスタートさせることを実行委員長が宣言し、記念大会の準備が進みはじまりました。実行委員会では、各委員会からの報告に加えて検討項目などを協議し、それを企画運営委員会に報告するなど、各委員会間の調整も行いました。式典の表彰に於いては、表彰の要綱を作成し保育会の表彰選考委員 3 名にもご参加いただき、顕彰や特別表彰者の選考と決定をしました。また、後半では実際に当日、各係員として働いていただく方々も加えた拡大委員会を開催して当日の誘導や来賓者の接待等について詳細に協議を行いました。ご関係頂きました皆さまには厚く御礼申し上げます。



☆委員会会議経過

開催日	議 題など	人数
21, 12, 10	正副理事長会議：素案、担当委員 など	6
22, 2, 2	正副理事長会議：委員構成、予算 など	6
22, 6, 11	運営実行委員会：後援、来賓者 など	6
22, 8, 30	正副理事長会議：式典内容、広告集 など	5
22, 9, 16	運営実行委員会：経過報告 など	6
22, 11, 10	運営実行委員会：大会内容、記念誌 など	6
22, 12, 10	表彰選考委員会：表彰者の選考 など	8
23, 2, 2	拡大委員会：会場・進行等の詳細協議	13
23, 2, 17	拡大委員会：会場・参加者等の詳細決定	18

年記念大会

あしあと

総務式典委員会

委員長：宮田副理事長 以下 12 名

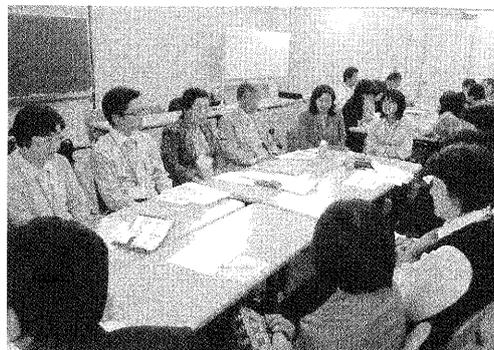
総務式典委員会は、大会の中身や表彰選考基準などと当日の進行や司会などを担当しました。打合せの中で、最も時間を掛けたことが表彰者の選考基準と内容で、子ども達や保育会の発展のために献身的なご努力をされた園長先生方のご功績に対して、委員全員が様々な意見を出し合いました。表彰をされました先生方が少しでも「良かった」と感じて頂けたのなら委員一同、幸いと思っております。また、大会に参加された方に楽しんで頂こうと、内容

も盛り沢山となりましたが、その結果、当日の進行が少し駆け足となると共に、大会運営や進行において行き届かない点があったことにお詫び申し上げます。

ご参加頂きました皆さまには、改めて深く感謝申し上げます。

☆委員会会議経過

開催日	議 題など	人数
22, 5, 19	役割分担 など	12
22, 6, 16	表彰選考について など	10
22, 7, 28	表彰内容、記念品 など	12
22, 8, 27	大会構成、来賓 など	9
22, 9, 16	スケジュール、アトラクション など	11
22, 10, 13	アトラクション など	10
22, 11, 10	出演者との交渉、案内 など	10
22, 12, 3	大会進行記念品 など	8
22, 12, 10	表彰選考委員会	8
22, 12, 21	大会進行詳細 など	9
23, 1, 12	大会全体の進行 など	10
23, 2, 2	出演者の確認 など	12
23, 2, 17	進行シナリオ確認 など	11



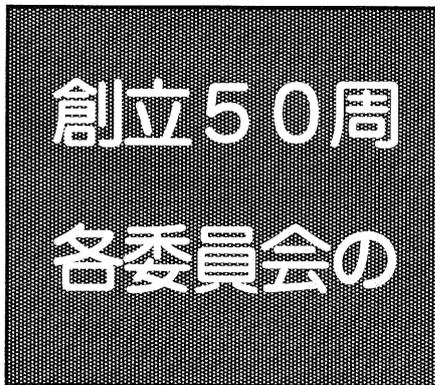
財務委員会

委員長：萩原副理事長 以下11名

財務委員会は、記念大会の財務関係の全てを担当しました。予算はもちろんのこと、会費や協賛広告の計画、そして広告集の発行までを担当しました。また、キャラクター製作の企画から制作までも行い、当日も「かなわん」の中身とそのサポートを行いました。財務委員会は、その性格から全ての委員会との調整が必要で、各委員会との細かな調整が大変難しく、また、協賛広告集では、数多くいただいた広告を一つひとつ確認することに多くの時間が費やされました。結局、期日間際に記念誌と同冊数を発行することが出来ましたが、「かなわん」を含めて当日の大会が盛大に行えたのは、多くの皆さまからの大きなご支援をいただいたお陰です。皆さまのご協力に心から感謝申し上げます。

☆委員会会議経過

開催日	議題など	人数
22, 5, 19	会費、広告、大会会場 など	10
22, 6, 16	予算、キャラクター、役割分担 など	10
22, 7, 28	大会会場、広告宣伝費 など	10
22, 8, 27	広告協賛費、協賛依頼 など	6
22, 9, 16	広告、会場について など	10
22, 10, 13	会費、記念品、講演料 など	10
22, 11, 10	広告、キャラクター など	10
22, 11, 29	協賛依頼状況、協賛広告集 など	5
22, 12, 3	協賛広告集の内容 など	5
23, 1, 12	大会、キャラクター など	10
23, 2, 9	当日の役割分担 など	10



広報委員会

委員長：相馬副理事長 以下10名

広報委員会では、記念誌の作成と当日の記録を担当しました。記録は、この保育かながわの作成を含め動画の撮影もしました。動画は編集して事務所に備え、ご興味のある方に貸出をする予定です。お楽しみに……。

記念誌の方とは言う……、とにかく資料や写真がありませんでした。たぶんですが、当時から、そのような“ゆとり”がなかったのだと感じられたとともに、あゆみの作成にあたっては先輩諸先生方の偉大なるご功績を目の当たりにすることも出来ました。そのため、記念誌作成では写真集めや原稿集めに翻弄しました

が、関係した皆さま方のご協力のお陰で、無事に期日までに1,000冊を発行することが出来ました。ご寄稿頂きました皆さまには心からお礼申し上げます。

☆委員会会議経過

開催日	議題など	人数
22, 5, 19	記念誌の大枠 など	8
22, 6, 16	お祝い等の寄稿依頼者の検討 など	9
22, 7, 28	ページ数の大枠、広報誌の確認 など	9
22, 9, 8	ページ割り当て確認、ページ担当決め など	6
22, 9, 16	寄稿依頼状況報告、その他の担当決め など	10
22, 10, 13	文書の書式決定、印刷所の見積合わせ など	10
22, 11, 10	あゆみ等の確認 など	7
22, 12, 3	入稿前の確認	10
22, 12, 17	全体ページの確認 など	10
23, 1, 12	各ページ等の確認、スケジュール など	10
23, 1, 27	試し刷りの確認 など	6
23, 2, 9	最終確認、当日の役割 など	9



事務局裏はなし

『保育は我が子もお世話になっていて、本当に大助かり。保育所があるから僕も妻も仕事をなんとかこなせている。保育士の方々は子ども達の希望で、親にとっても希望です。息子には寂しい思いをさせて『ごめんね』と沢山の「ありがとう』』

大会翌日、ブログに大会の様子と、こんな一節が掲載された。これは、第三部に出演したヴォクスレイのメイン曲『ひだまりの詩』の作詞・作曲者で、事務局との連絡係を務めた渡井隆行さんのもの。高木先生から「児童養護施設出身者もいるグループで、とても性格の良い子達」という程度の予備知識だったが、渡井さんと連絡できたのが一月下旬。数度のメールにより、当日の形づくりを行う。メールは、終始丁寧な文章で素直で誠実な印象があり、お会いするのが楽しみだった。当日、破れたジーパン姿の若者達にご対面。明朗で礼儀

正しく気さくな人達だった。挨拶後、リハーサル開始。マイクや自分の立ち位置の確認、曲の音合わせ等手なれた感じで進み、約三十分で終了。十一時から式典開始。何回か控室に行き、遅れている会場の進行状況を報告。

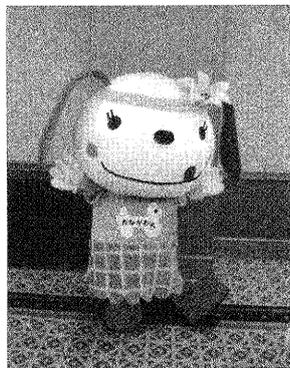
第二部が始まった頃、控室に顔を出したら、メンバーの一人から「僕は久野保育園の卒園。初恋の人がその保育士さんで、先生の前で裸になるのが、とても恥ずかしかったし、何年前かに、街でバツタリ会った時、憶えてくれて感激した。」との話で、「是非それをステージで披露を。」とお願いし実現。

近藤園長先生に話し、控室で紹介。初恋の背の高いノブ子先生は、数年前に退職といった話題に楽しい一時が経過。そして、コンサート開始。安いギャラにも拘わらず、感動的で涙を誘い、元気までもらった内容を今でも思い出す。こんな清々しい若者達に好感を持った方々は多いはず。是非地域の催物等に招待し、

応援してほしいと思います。

よろしく『かなわん』です

創立五十周年記念大会では、五十年を記念して保育会のキャラクターを製作いたしました。その名も『かなわん』です。



キャラクターの製作にあたり、神奈川県保育士会の皆さんにお声がけさせて頂き、合計百六十一名に及ぶデザイン作品の応募がありました。その中から厳正な審査をした結果、『かなわん』が見事に選ばれました。

考案者は海老名市立柏ヶ谷保育園の長崎清美先生で、今大会に於いて大会会長からデザイン賞が授与されました。そこで、長崎先生に突撃インタビューを決行しました。

Q・かなわんのデザインは？
「神奈川県が犬の形に見えるので、それをベースにしました。明るく元気な子で、県花でもある百合の花をつけ、服の色は神奈川ブルー。靴はあの赤い靴にしました。」

Q・チャームポイントは？
「大きくてつぶらな瞳です。」

Q・選ばれた時の気持ちは？
「神奈川で生まれ育ったので、私のデザインが役に立つことができ、とても嬉しかったです。」

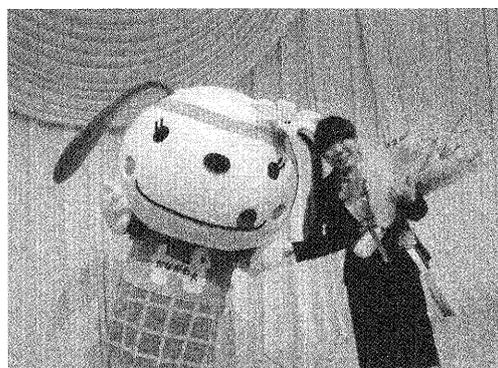
Q・実物を見た印象は？
「実際の出来上がりが見像以上で感激しました。これから色々などころに行つて、子ども達にも見て欲しいと思っています。」

Q・保育会の皆様へひとこと
「末永く可愛がつて下さい。」

長崎先生は、幼い頃から絵を描くのが大好きで、現在も子ども達と一緒に絵をかき

楽しんでるそうです。そんな温かい思いが『かなわん』にも引き継がれ、記念大会でも大活躍のおふたり（一人と一匹？）でした。

なお、この『かなわん』は、今後、様々な場面で活躍する予定です。また、貸出が出来るよう準備をしておりますので、どうぞご期待下さい。（とても重いそうです……）



※ この広報誌は、五十周年記念大会の舞台裏を記録に残すことを目的として発行しました。次は、六十年か七十五年か、それとも百年か。末永く保育会の絆が受け継がれることを祈っています。